

令和8年度 移行期医療支援シンポジウム

「香川県の移行期医療支援体制の構築に向けて」

移行期医療とは、病気や障害を持つお子さんが切れ目なく良質な医療を受けられるよう、小児期医療から成人期医療に引き継ぐことです。

本シンポジウムは香川県と関係医療機関が連携し、移行期医療支援体制の構築を推進することを目的としています。医療的ケア児・者のご家族の皆様も、ぜひご参加ください。

日時: 令和8年10月13日(火)13時30分～

対象: テーマに興味のある医療、介護、福祉に関係する方々、患者・家族等

会場: 香川県庁東館2階 県庁ホール(高松市番町4丁目1番10号)

● 開会あいさつ 13:30

独立行政法人国立病院機構高松医療センター
香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども家庭課

院長 市原 典子
課長 金子 真路

● シンポジウム 13:40～15:35

座長: 香川大学医学部小児科学講座

教授 日下 隆 先生

◆ 講演 13:40～14:50

1. 香川県における移行期医療の現状と課題

香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども家庭課

課長補佐 須藤 江利子 氏

2. 関係医療機関からの報告

①独立行政法人国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター

小児外科医長 浅井 武 先生

②独立行政法人国立病院機構高松医療センター

小児科医長 植月 元一 先生

③香川医療生活協同組合高松平和病院

院長 原田 真吾 先生

3. 患者さんのご家族から

小銭 良二 様

◆ 休憩 14:50～15:05

◆ 質疑応答・対談 15:05～15:35

● 閉会あいさつ 15:35

独立行政法人国立病院機構高松医療センター

事務部長 忌部 明年

申し込み締切

9月30日(水)

申し込みはこちら

参加費

無料

主催: 独立行政法人国立病院機構 高松医療センター

<tel:087-841-2162>(地域医療連携室)

共催: 香川県健康福祉部子ども政策推進局子ども家庭課

